# ＩＲＤ・ＩＤＤシリーズ取扱説明書(補足分)

仕様 No.RN05013(186A)
制作 2005 年 1 月 26 日

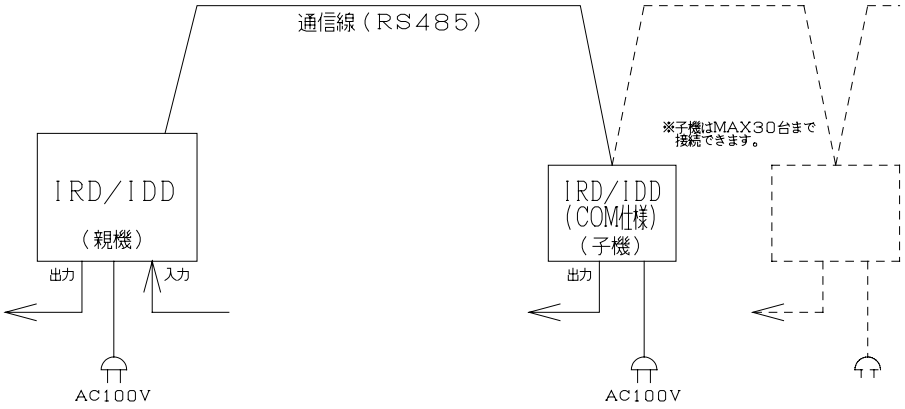
＜注意＞
・ここに記載されている内容は、標準仕様に対して変更されている部分のみが書かれています。標準取扱説明書と合わせてご覧ください。
・本仕様は標準仕様 Ver4.10 がベースとなっています。それ以降のバージョンで追加・変更された機能は利用できません。

## １．親子表示機能追加

・現在表示している内容を通信により、COM 仕様の表示器（IRD･IDD シリーズ）に表示する“ 親子表示 ”機能が追加されています。
・接続、設定については、次項を参照してください。

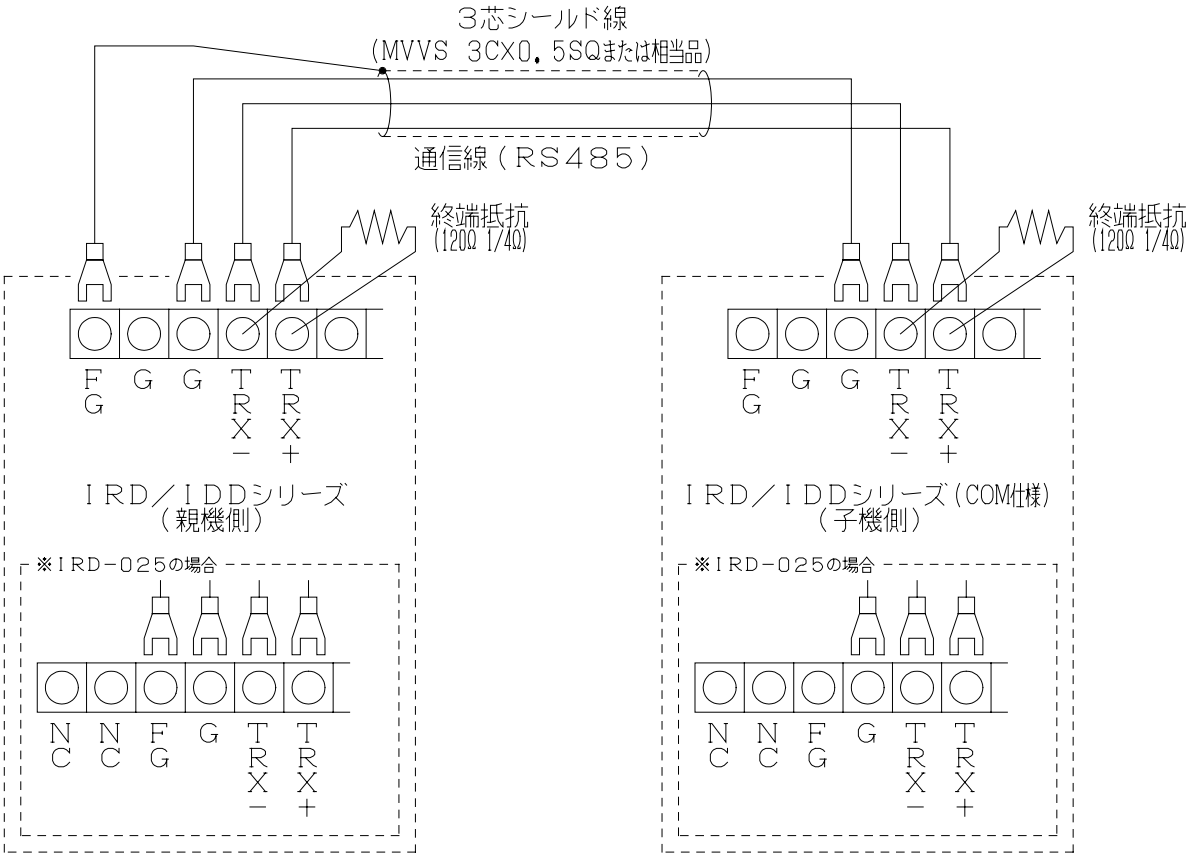
※「工長」および「Leader」は使用できません。

## ２．全体接続図




| 項　目 | 記　事 | 備考 |
|---|---|---|
| 通信仕様 | RS485　マルチドロップ式　半二重通信<br>　ボーレート　4800bps<br>　データ長　8bit<br>　パリティ　無し<br>　ストップ　2bit<br>配線距離　最遠 1000m<br>接続数　最大 30 台(※親機 1 台に対しての子機の数)<br>推奨ケーブル　MVVS 3C×0.5SQ（3 芯ｼｰﾙﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ） | <br><br><br><br><br><br><br>または相当品 |

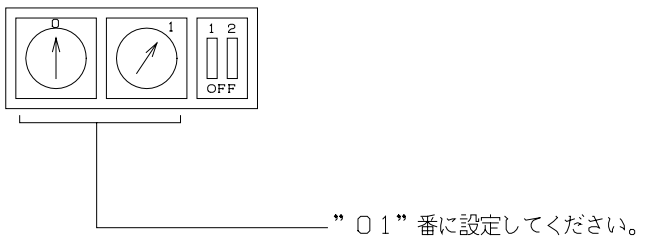
## ３．親機～子機 通信線接続図




※子機を複数台接続する場合は、最遠端になる子機に終端抵抗を取り付けてください。

## ４．IRD/IDD 子機側(COM 仕様)の設定について

・IRD/IDD 子機側(COM 仕様)の“通信用設定スイッチ”を下図のように設定してください。
・親機側の方は設定する必要はありません。設定を変更しないでください。




－以上－

**株式会社アイコン**